

(様式第3号)

新規事業等提案書

事業者名：さとうみ羊牧場株式会社

事業名	ニュージーランドから新しい品種の綿羊を導入して綿羊の増産技術を確立する事業
事業種別 (いずれかに☑)	<input type="checkbox"/> 移住者の呼び込みや働く場所・機会の拡充等、移住・定住人口の増加に関する事業 <input type="checkbox"/> 観光客受け入れ体制の構築や南三陸ファンの創出等、交流人口の拡大に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> F S CやA S C認証制度を活用した製品の開発や販路の開拓、新たな地域資源の発掘及び活用等、南三陸ブランドの構築に関する事業 <input type="checkbox"/> 世代を超えた住民同士の交流やコミュニケーションが生まれるきっかけの創出等、多様なコミュニティの再構築に関する事業 <input type="checkbox"/> 地域に根ざした防災学習やふるさと学習・体験、そのための機会創出等、地域文化の学習に関する事業 <input type="checkbox"/> まちの将来像「森 里 海 ひと いのちめぐるまち 南三陸」の実現に寄与する事業であって、地域の活性化のために町長が必要と認める事業
事業内容	現在、日本での綿羊畜産業の課題として、産仔率の向上が求められています。そこで海外より産仔率の高い品種を導入し、産仔率を改善する事で綿羊畜産農家の経営の安定化を目指す。また、産仔率を改善する事で町内での綿羊の増頭をはかり、南三陸町の新しい産業として確立する。
事業目的及び期待される効果	町内の綿羊畜産への参画者を増やす事で、産業としての底辺を広げる事を目的とする。 綿羊の産仔率を上げる事で、農業参入者の増加、町内飲食店への供給。また、耕作放棄地の有効利用が期待される。
事業の推進体制	認定農業法人を取得し、農業経営基盤強化資金の融資制度を活用して、本事業を推進し目標を達成する。
隊員受け入れの必要性	次年度のニュージーランドからの綿羊の導入に向けて、施設や放牧地の整備を早急に進める必要があります、人員を急いで増員する必要があります。また、隊員が満期終了した時点で、導入した新しい綿羊を譲渡する事で、町内で新規就農者として定住してもらいます。

※必要に応じて、事業内容の詳細がわかる資料を添付してください。